

群馬県商店街振興組合連合会 先進商店街視察研修



3月16日、群馬県商店街振興組合連合会は、先進商店街視察を実施。4年ぶりの開催となった今回は、東京都青梅市の中心商店街と青梅市の商店街活性化にも尽力している小澤酒造株式会社を視察した。青梅市中心商店街では、タウンマネージャーを務める國廣純子氏や青梅商工会議所、株式会社まちづくり青梅の担当者の案内で商店街を巡り、街なか居住の促進を目的とした地域拠点づくりの取組みやマッチング事業を利用した空き店舗活用について説明を受けた。

まず、参加者は空き店舗活用の事例を学ぶため、お弁当店をリノベーションしたWebデザイン事務所や印刷工場跡地に開業した家具工房に立ち寄

り、店主より開業の経緯などについて話を伺った。

また、長屋造りや木造のバス停など昭和を感じる建物が残る街並みをテーマとした観光対策や、国登録有形文化財となっている旧都立繊維試験場を映画館として活用する取組みなどの、地域全体の回遊性向上を意図したエリアマネジメントについて学んだ。



Webデザイン事務所内部を見学



リノベーションした国登録有形文化財を見学

印刷工場跡地の家具工房にて説明を受ける参加者



続く視察先の小澤酒造株式会社は、元禄15年(1702年)創業の300年以上続く老舗。銘酒「澤乃井」の醸造元。

担当者より酒蔵を案内され、昔から変わらない製法や、地元青梅の清らかな水と酒造りとの関わり等、日本酒に対する思いに耳を傾けていた。



酒蔵を前に説明を聞く参加者